

丹下健三レガシーPT

今治市にある丹下建築

名称	竣工年
今治市公会堂	1958年
今治市庁舎(本館)	1958年
愛媛信用金庫今治支店	1960年
今治市民会館	1965年
愛媛信用金庫常盤町支店	1967年
今治市庁舎(別館)	1972年,1994年
今治地域地場産業振興センター	1985年
徳富蘆花文学碑	1984年



今治市庁舎・公会堂・市民会館の3棟からなる建築群はコの字型に配置されており、外部空間を市民広場として解放するという考えに基づいてつくられた貴重な事例として、ドコモモ・ジャパンの選定を受けています。



今治市庁舎・公会堂・市民会館とこれらを取り巻く景観は
今治市の歴史・文化を特徴づける重要な役割を担っている

歴史的建造物である本庁舎を良好な状態で活用を続け
保存し後世に引き継ぐための方針

1. 究める 「知らない」から「知っている」へ

▼ 丹下建築を知ってもらう

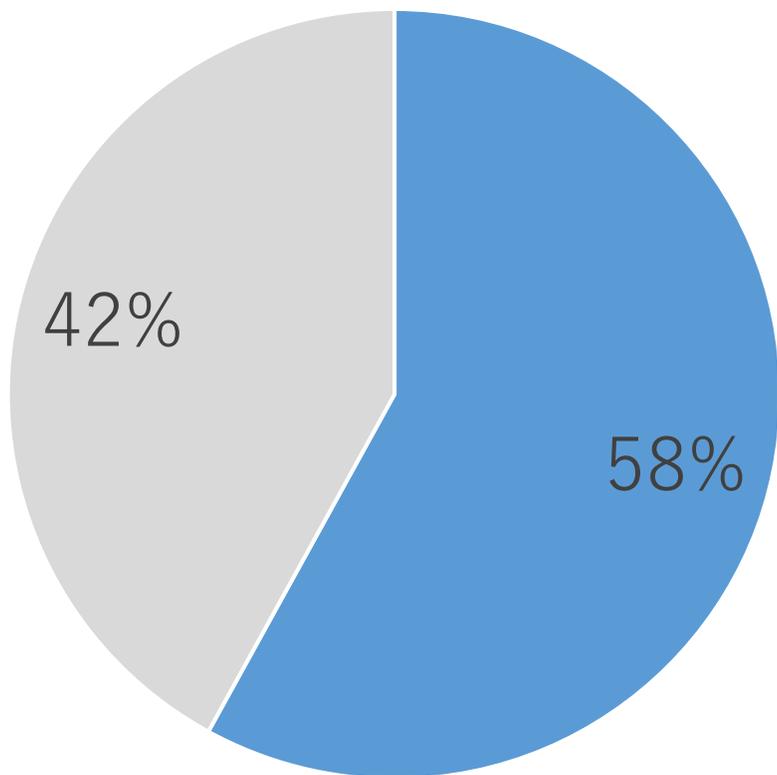
2. 愛する 「知っている」から「身近で愛着のある」へ

▼ 建築に興味を持ってもらう

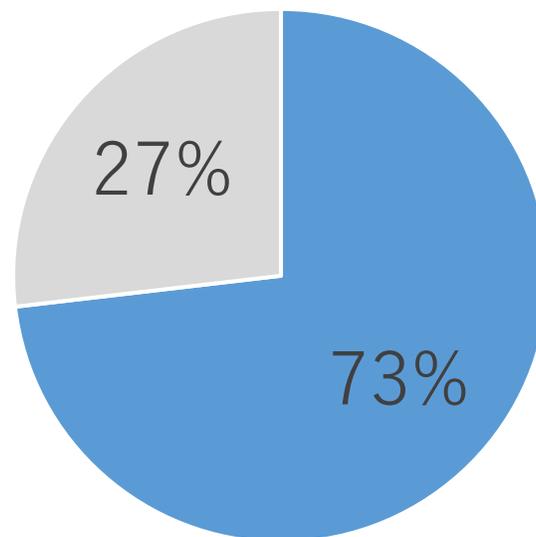
3. 未来につなぐ 「身近で愛着のある」から「守る」へ

守るしくみに参加してもらう

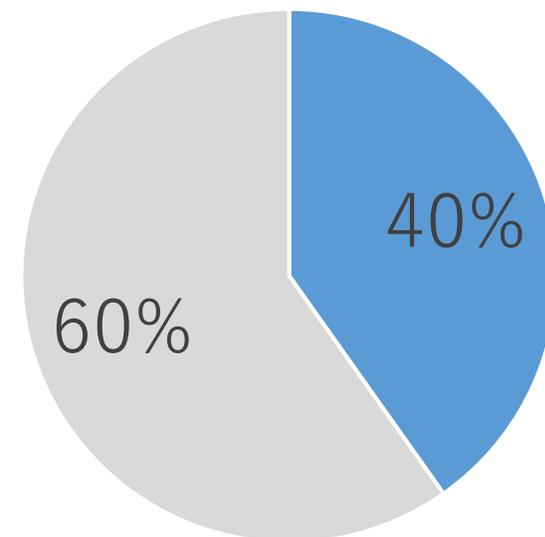
全体知名度



今治市出身



今治市外



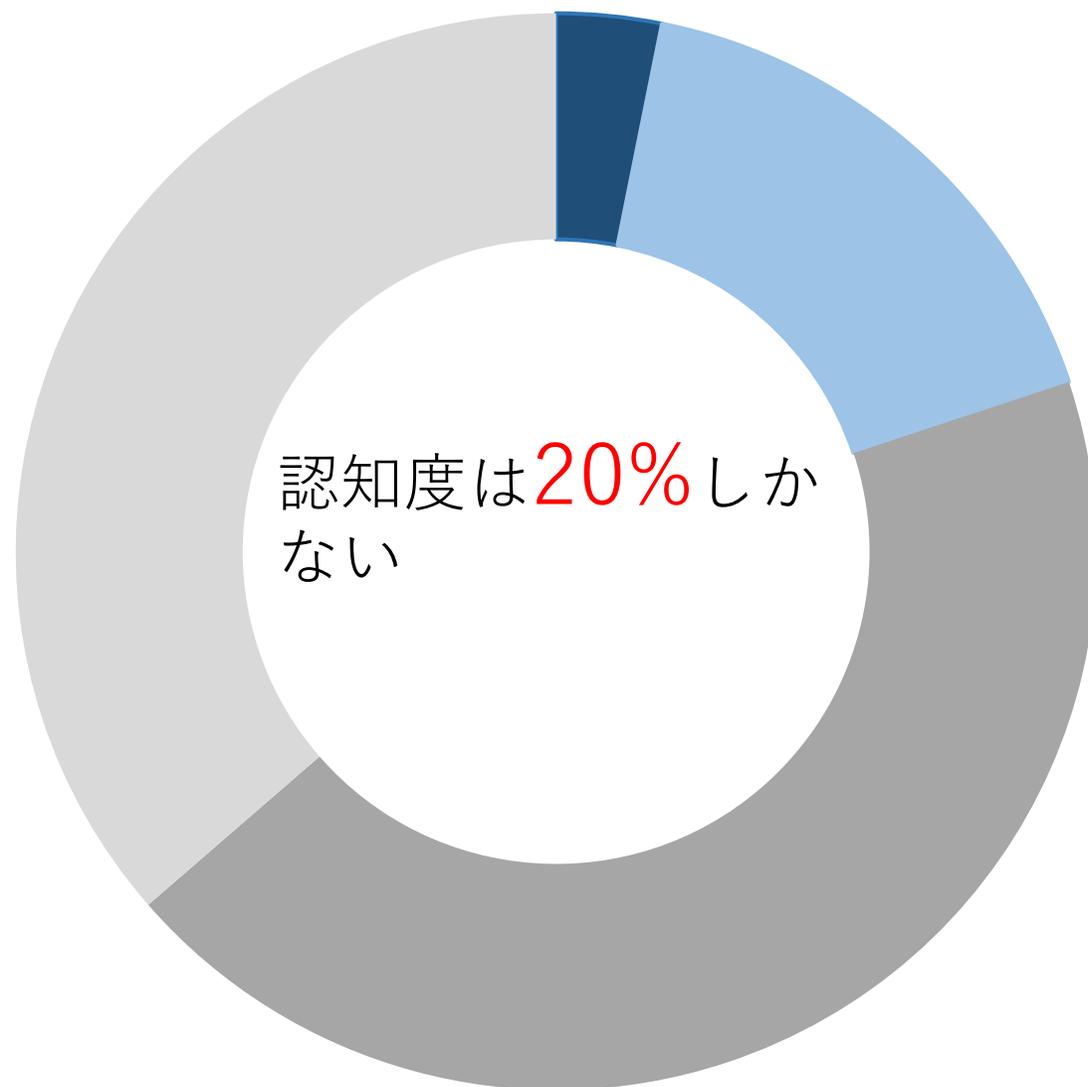
知っている



知らない

せとうちみなとマルシェを訪れた社会人

実施日 2024/11/24 調査数200人



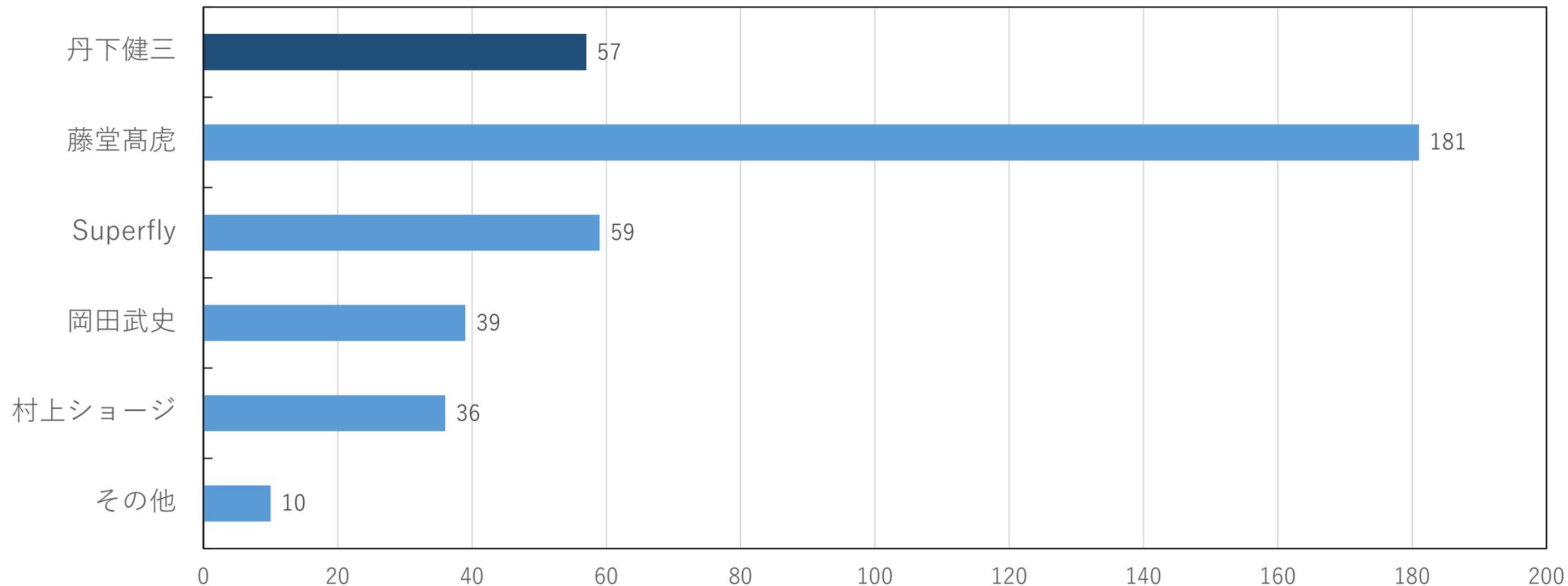
名前を知っており、経歴などもよく知っている. 3%

名前を知っており、経歴等もある程度知っている. 17%

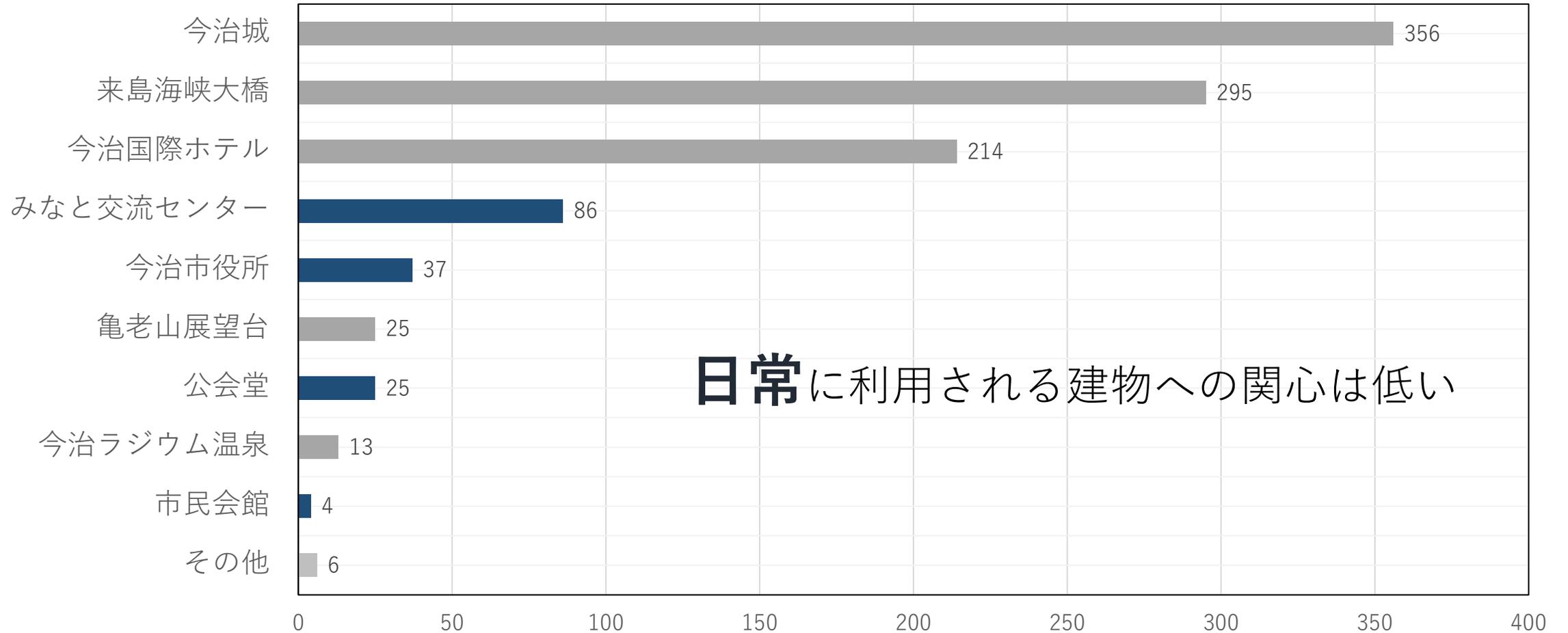
名前だけは知っている（聞いたことがある）. 44%

まったく知らない. 36%

日吉中学生の全校生徒を対象 調査数：382人



日吉中学生の全校生徒を対象 調査数：382人



日吉中学生の全校生徒を対象 調査数：382人

1. 「究める」 の課題

- ・ 情報発信が不足している
- ・ 魅力が伝わっていない
- ・ 継承されていない

2. 「愛する」 の課題

- ・ 利用されていない場所がある
- ・ 自分の街の建築物に関心がない
- ・ 足を運ぶ機会が少ない

3. 「未来につなぐ」 の課題

- ・ 保存修理が必要である

(目指すべき姿) 地域やコミュニティのよりどころとして愛される建物

1. 究める 「知らない」から「知っている」へ

丹下建築を知ってもらう

2. 愛する 「知っている」から「身近で愛着のある」へ

建築に興味を持ってもらう

3. 未来につなぐ 「身近で愛着のある」から「守る」へ

守るしくみに改修整備計画を踏まえ検討

1. 情報発信の強化

- ・市のホームページに丹下建築の紹介ページを作成
丹下建築に関する専用ホームページの作成
- ・今治ふるさとキャリア教育
デジタル教材小学生対象今治じてんに掲載

2. 市民会館を利用しやすい施設に改修

- ・1階に丹下健三の紹介と展示を行う
- ・2階の会議室を学習スペースとして活用

1. 情報発信の強化

- 丹下建築に関する専用ホームページの作成
- 今治ふるさとキャリア教育
デジタル教材小学生対象今治じてんに掲載



今治市, 「今治じてん」
<https://imabari-school-furusato.jp/es/>

- 2. 市民会館を利用しやすい施設に改修
 - ・ 1階に丹下健三の紹介と展示を行う



今治市今治市合併20周年
<https://imabari20th.jp/post-4611/>

2. 市民会館を利用しやすい施設に改修
 - ・ 2階の会議室を学習スペースとして活用



1. 情報発信の強化 による効果

- ・ ホームページでより多くの人々に情報発信
- ・ 必要な情報を簡単に見つけられる
- ・ 写真をのせ魅力を視覚的に伝えられる
- ・ 藤堂高虎のように馴染みのあるものに

今治市のホームページへの
アクセス数

年間 約 1 8 0 万件

令和5年1月～12月

2. 市民会館改修 による効果

- ・ 学習スペースでの思い出を作る
- ・ 実際に建築に触れてもらい良さを知るきっかけに

「機能的なものが美しいのではない。
美しきもののみ機能的である。」